

国 語Ⅲ (J a p a n e s e Ⅲ)		3年・通年・2単位・必修 5学科共通・担当者 勢田 勝 郭
〔準学士課程(本科 1-5年) 学習教育目標 (3)〕	〔システム創成工学教育プログラム 学習・教育目標〕	〔JABEE 基準〕
<p>〔講義の目的〕 高専での2年間の学習をふまえ、「国語」としての日本語の、読み、聞き、感じ、理解し、考え、話し、書く能力を習得する。また、それらを通じて、日本語、日本人、日本の社会、日本という国家について理解と関心を深めてほしい。</p>		
<p>〔講義の概要〕 高等学校普通科3年生用の教科書を用い、その中から適宜の教材を選んで、読解・鑑賞する。</p>		
<p>〔履修上の留意点〕 1～2年次に連続しての講義であるので、新たに付け加える所はない。2～3週に一度の予定で、補助教材を利用した漢字テストを実施。定期試験は、受験テクニク的な読解問題よりも漢字・語彙等を重視して出題すること等も1～2年次に同じである。</p>		
<p>〔到達目標〕 普通科高校理系進学コースの3年生と同等な国語力を身につけることが目標。具体的には、講義で扱った文章について内容が理解できていること、教材中に出てきた語について意味と読みを知り、書けるようになっていること、この二つが到達目標達成の目安である。</p>		
<p>〔評価方法〕 4回の定期試験（新入生・前期中間・前期末・後期中間・学年末）の成績を70%、授業への取り組み度（漢字テスト、その他の課題提出など）を数値化したものを30%とする。なお、夏休みの読書感想文コンクールへの応募は、必須課題とはしないが、プラスの要素として大きく評価するので、積極的な応募を望む所である。</p>		
<p>〔教科書〕 『現代文2 改訂版』（大修館書店）</p> <p>〔補助教材・参考書〕 『カラー版増補三訂 新国語便覧』（第一学習社） 『高校漢字必携』（第一学習社）</p>		
<p>〔関連科目〕 教科の性格上、直接的な関連のある科目は特にあげられないが、国語力は、全ての学習の基礎を形成する能力であることを忘れてはならない。諸君が「思考する」のは、数学でも、物理でも、専門科目でも、ほとんどの場合「国語で」思考しているはずだ。</p>		

講義項目・内容

週数	講義項目	講義内容	自己 評価*
第1週	小説	川上弘美『離さない』	
第2週	同上	同上	
第3週	評論	山鳥重『重ね合わせ的理解と発見的理解』	
第4週	同上	同上	
第5週	詩	島崎藤村『小諸なる古城のほとり』他	
第6週	同上	同上	
第7週	特別講義	(未定)	
第8週	評論	村上陽一郎『現代社会の不安』	
第9週	同上	安田喜憲『文明観を根底から見直そう』	
第10週	同上	同上	
第11週	同上	伏木亨『からだで味わう動物と情報を味わう人間』	
第12週	小説	志賀直哉『赤西蛸太』	
第13週	同上	同上	
第14週	同上	同上	
第15週	特別講義	(未定)	
前期期末試験			
第16週	評論	江下雅之『ネットワーク上のコミュニケーション』	
第17週	同上	四方田犬彦『かわいい現象』	
第18週	特別講義	日本の近代小説の始まり.....坪内逍遙と二葉亭四迷	
第19週	小説	森鷗外『舞姫』	
第20週	同上	同上	
第21週	同上	同上	
第22週	同上	同上	
第23週	特別講義	(未定)	
第24週	小説	安部公房『空飛ぶ男』	
第25週	自伝	福沢諭吉『福翁自伝』	
第26週	評論	小林秀雄『無常といふこと』	
第27週	同上	北村透谷『漫罵』	
第28週	特別講義	夏目漱石『現代日本の開化』を読む	
第29週	同上	同上	
第30週	同上	(未定)	
学年末試験			

* 4 : 完全に理解した, 3 : ほぼ理解した, 2 : やや理解できた, 1 : ほとんど理解できなかった, 0 : まったく理解できなかった.
(達成) (達成) (達成) (達成) (達成)